

**● 目的**

クラブは4大奉仕をバランス良く効果的に活動する為に常設委員会として「奉仕プロジェクト委員会」の設置をRIは推奨しており、又良いクラブ、効果的クラブの特徴として地域、国、世界の各レベルに効果的な奉仕活動を望まれている。即ち四大奉仕のうち三大奉仕（職業・社会・国際そしてこの分野の新世代プログラム）の全てを担当するのが奉仕プロジェクト委員会ですが、地区にはクラブの奉仕活動に側面より支援する事、率先して活動内容を把握、研究し情報をクラブに伝え効果的な活動に協力する事を目的としております。

**● 地区委員会の準備と方向**

経験豊かな4名の方に部門長をお願い致し、10の担当委員長にもベテラン、新進気鋭の目的を充分認識した方をお願いし、委員共々年度開始前に研修を実施し備えました。

- ① 担当する部分の奉仕活動でクラブが問題としているのは何か。
- ② その問題を解決する為には何を成すべきか。
- ③ ①、②ともクラブとの密接なコミュニケーションが必要。
- ④ 問題が在るなら、それを取り払い、1つでも改善しクラブの活性化に寄与する等を委員会活動の重点項目と致します。

**● RIの方針・地区の方針及び継続の問題点**

RIの強調事項として「水・保健と飢餓救済・識字率向上」の奉仕活動をクラブに積極的に採用してもらう。

「職業奉仕の理念を基盤として四大奉仕の活動を推進しよう。」「新世代育成のためのロータリープログラムの推進。」をガバナーは強調されましたが、これらRI及び地区の推進事業をクラブの奉仕事業として取り上げて頂く事と、クラブ独自の奉仕計画を大事にしながらかつ活動推進する。当地区には前年度よりの積み残しのマイクロネシア水浄化機器の支援問題があり、クラブの皆様とこの問題を真剣に考えなければならぬと思います。

**● 委員会ごとの活動方針****◎ 職業奉仕委員会**

- ① 職業奉仕・職業倫理の卓話で取り上げて頂く。
- ② 課外授業。
- ③ インターンシップ等の小、中、高の学校とロータリーの職業奉仕。

**◎ 社会奉仕部門：地域社会奉仕委員会／環境保全委員会**

- ① 各クラブの活動内容調査と内容によってはクラブの共同奉仕の可否。
- ② RI及び地区の方針に基づきテーマを中心に活動。
- ③ 従来からの環境・水のテーマを推進。

**◎ 国際奉仕部門：世界社会奉仕委員会／国際友愛委員会／日韓短期交換委員会**

- ① クラブ・地区・RIからの奉仕事業情報発信。及びクラブの活動内容調査。
- ② ミクロネシア水浄化機器の支援にクラブご協力。
- ③ ロータリー財団の補助金申請にクラブを支援。
- ④ 韓国、台湾、比国の友愛・交流に関する情報収集や発信及び大会に協力。
- ⑤ バギオ基金の正しい内容の把握と協力をお願い。
- ⑥ インターアクターによる第3650地区（ソウル）との短期交換事業の実施とクラブへの協力依頼。

**◎ 新世代奉仕部門：インターアクト委員会／ローターアクト委員会／RYLA委員会／青少年交換委員会**

- ① インターアクターの効果的活動を支援。年次大会開催に協力。クラブ拡大の検討及びクラブメンバーの増強に顧問教師に協力。
- ② ローターアクトについて、基本的にはメンバーは成人である事を考えながら基本方針の再確認しながら目的を推進する為に指導、育成する。非提唱クラブに協力依頼。インターアクトとの協力関係向上。年次大会開催に協力。
- ③ RYLA委員会 RYLAの認知度向上。優秀なセミナー受講者の発掘をクラブに依頼、セミナーの開催。全国及び国際の活動に協力。
- ④ 青少年交換プログラム 全クラブにご協力を頂いている最も共感と否定の部分のある青少年奉仕活動で全世界でもポピュラーなプログラムであり、全会員に協力と支援をお願いしたい。問題点は長年の経験からはっきりしておりますが、解決を少しでも早くしたいと思います。費用の会員負担の公平化の問題。会員の高齢化によるホストファミリーの問題。ホストクラブの問題。交換学生の質の問題。ホストファミリーへの支援金の問題。地区側の対応の問題。等々皆様のご意見が貴重です。

**● クラブと地区の担当者間の情報交換の場**